

9月30日キッズリーダー講習会 in 鉾田

9月30日に鉾田市にてキッズリーダー講習会（U-10）を、鉾田市を中心に活動するサッカー少年団の保護者を対象に実施致しました。このキッズリーダー講習会はキッズに関わる高校生以上を対象に行う講習会で、2016年度も400名近くの方が茨城県で受講し、今回は39名の方に受講して頂きました。講習会では講義（90分）と実技（90分）を行いました。

講義は約90分で行い、「アイスブレイク」として他己紹介（パートナーを周りに紹介する）を行い受講者同士の緊張をほぐしながらスタートしました。その後もグループディスカッションなどを取り入れながら、『子どもの発育発達（脳の可塑性）』『スキヤモンの発達曲線』などを通じて、年代によって取得しやすい能力の違いを説明しました。『子ども達のサッカー』では年齢に応じたサッカーの特徴がみられること、『子ども達への接し方』では親や指導者としての自立させるための関わり方なども伝えさせて頂きました。



その後、実技では受講者の方に『からだを動かす楽しさ・喜び』を感じて頂くことと『様々な動きを体験する』を目的に4つの系(鬼ごっこ系・ボールフィーリング系・動き作り系・ゲーム)を組み合わせながらメニューを作成いたしました。

始めにアイスブレイクもふまえ、ペアやグループづくりを行い、続いてパターンを変えながら「鬼ごっこ」を行いました。メニューは大人の方も楽しみながら、その中にも動きや思考へのはたらきかけの「ねらい」を伝え、「ボールフィーリング」では1人で行うメニュー、2人組で行うメニューを体験していただき、『少し難しい』と思う動きを経験することで神経系の回路が発達していくことも伝えました。休憩を挟み、コーンを設置し、コーンドリブルを行いました。二つの方向からのオーガナイズにし、自然と「観る」ということを取り入れました。その後、「1対1の2辺突破」のトレーニングを行いました。最初は手で行い、ここでも左手で配球したり、両手で配球したりと神経系を刺激するような動きを取り入れ、次に足で行い、足でボールを扱う難しさを感じてもらえたのではないかと思います。

最後は参加者全員でゲームを行いました。私自身、週1回鉾田のスクールを担当させていただいており、鉾田の子どもたちはすぐ負けず嫌いということを感じていましたが、地域性なのか保護者の方も負けるのが悔しく、相手に突破されても必ず追いかけて、最後まで走り、ゴールを守っていました。





実技終了後、そのまま閉講式を行い、受講者の方1人1人に修了証のグリーンカードをお渡しし、全員で集合写真を撮影し講習会は終了しました。



参加者コメント

- ・ゴールデンエイジの子どもたちにどう接し、どうほめてあげれば良いのか知ることができ、自分の子育てに今後繋げていけるよう頑張ります。
怪我の対応の仕方も聞けたらなと思いました。(40代女性保護者)
- ・楽しかったです。初めてサッカーらしいことをやりました。(ほかの保護者とドキドキしながら)
低学年の時からこの講習会を受け、学べていたら良かったなと思いました。(40代女性保護者)
- ・うちの子どもはシュートが弱いとか、体力が無いとかで悩んでいましたが「年代にあわせた練習」というものがあり、今はそんなに気にしなくていいということを知り、大変参考になりました。年代にあわせた練習方法を学べて良かった。(30代女性保護者)
- ・日頃運動をしないので、いい運動になりました。神経系を伸ばす時期、苦手なことに挑戦することが大事だと聞いて、自分の子どもに苦手なことを積極的に挑戦させてみようと思いました。(30代女性保護者)
- ・アイスブレイクから始まり、ゴールデンエイジ等、聞いたことがなかったので普段では知ることがないことを聞くことができとても勉強になりました。また、ほかの少年団の保護者の方たちと交流ができたのもすごく楽しかったです。(30代女性保護者)
- ・低学年の指導者をやっていますが、子どもたちへの接し方、サッカー以外でもどういふことを練習で行えばいいか、また練習メニューなども増え、勉強になりました。(40代男性保護者)
- ・子どもをサッカーに入れたものの、自分が何もわからないため、子どもに何も教えてあげることができませんでした。今回の講習で今の自分の子どもには何が必要なのか知ることができ、これからは子どもとともに、二人三脚で頑張ります。(30代女性保護者)
- ・普段は何も考えず、練習や試合の送迎をしていましたが、自分の子どもが実際どんなことを考えて練習に参加していた

のか、どう子どもに接していいかわからなくなっていたのですが、今日学んだことを生かしながら子どもとコミュニケーションをとってみます。ありがとうございました。（40代男性保護者）

主催者コメント「銚田市サッカー協会 中根 真一」

今回銚田市で行うキッズリーダー講習会は2回目となります。前回はちょうど2年前に行い、それまでは市内でも数名しか受講者がいませんでした。私も指導者として携わり5年が経っており、当然ながら講習会の参加要請がありました。最初は今更？サッカー経験者だし、学ぶことなんかないし面倒だな〜ぐらいの気持ちで参加しましたが、講習会に参加してみると今までの指導方法が現代サッカーの指導には全く向くものではないことに気づかされました。私は40代ですが、多分その年代の指導者が一番多いのではないのでしょうか？その指導者が子どもの頃は、罵声を浴びせられ根性論だけでスポーツに取り組んでいた方も少なくないと思います。そして多少なり皆さん現在の指導にもその名残があるともいます。この講習会を終えた時、サッカーの指導の考え方が全く変わり、感動すら覚えたことを今でも鮮明に記憶し、現在の指導にも役立てています。

私がこの企画をしたのも前回大好評だったことと、皆さんにもこの感動を共有したく提案しました。

今回、指導者やお父さん、お母さん39名に参加して頂き講習会終了後、本当に来てよかった！もっと早く受講したかったと喜びの声をたくさん頂き、主催者側も大変喜んでおります。

これからも銚田市サッカー協会として恒例行事にしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

講師として指導して頂きました鹿島アントラーズFCの堀之内様、西田様本当にありがとうございました。

講師 堀之内寛（茨城県キッズ委員会／JFA公認キッズリーダーインストラクター）

一昨年も銚田市で実施させていただき、また、今回も多くの方に参加いただき非常に光栄に思います。主催者である事務局中根様のお話にもありますように、最初はどのような講習なのかよくわからずに「とりあえず」参加された方も多かったように感じましたが、座学の部分から積極的に取り組んでいただき、実技の部分でも全員が和やかな雰囲気の中、しかしながら真剣さも非常に充実した講義が行えたのではないかと思います。今回、特に保護者の方・女性も多く、保護者目線でのサッカー、スポーツへの関わり方の重要性を感じていただいたように思います。当然ながら子どもたちがいて、指導者がいて、保護者の方がいて、この三位一体で子どもたちのサッカーを盛り上げていかなければならないとあらためて感じました。

今回の講習会に参加いただいたみなさま、また企画から当日の参加者のお子様対応まで尽力いただきました銚田市サッカー協会事務局中根様、まことにありがとうございました。

以上